

平成30年9月

射水市議会定例会議案

(議員提出議案)

## 目 次

議員提出議案第1号	公立小学校への空調設備設置の促進を求める 意見書
-----------	-----------------------------

議員提出議案第 1 号

公立小学校への空調設備設置の促進を求める意見書

射水市議会会議規則第 1 4 条の規定により別紙のとおり提出する。

平成 3 0 年 9 月 2 0 日 提 出

提出者	射水市議会議員	吉野	省三
		”	山崎 晋次
		”	瀧田 孝吉
		”	島 正己
		”	石黒 善隆
		”	堀 義治

## 公立小学校への空調設備設置の促進を求める意見書

総務省消防庁の発表によると、本年7月の熱中症による救急搬送人員数は、全国で54,220人であり、昨年7月と比べると2倍を上回る数字となった。また、気象庁が7月23日に行った緊急会見では、今年の記録的な暑さを「1つの災害と認識」し、「熱中症で命を落とす可能性もある」と注意喚起したところである。富山県においても今年7月の平均気温は、統計開始以来、最も高い数値を記録し、真夏日が26日、うち猛暑日が9日となるなど、猛暑への対応は喫緊の課題となっている。

射水市では、平成26年度に市内中学校の全ての普通教室にエアコンを設置し、小学校普通教室についても現在、整備に向けて準備を進めているところであるが、今後、学校施設の長寿命化対策や防災機能強化に係る取組も行っていかなければならないため、空調設備の早急な整備は、財政上極めて難しい状況にある。

このことから、国においては、将来を担う子どもたちの教育環境を改善するため、学校施設環境改善交付金の平成30年度補正予算を確保するとともに交付金の算定割合を引き上げられるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月20日

射 水 市 議 会